



会津の冬 坂下 1938年頃 紙・木版 Winter in Aizu Bange

「白」から
はじまる。

二〇一七 斎藤清版画展

① 1 sun
↓
③ 20 mon

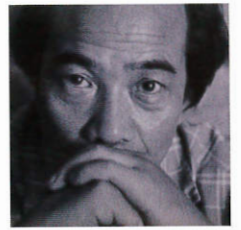
〔開館時間〕午前9時〜午後5時（入館は午後4時30分まで）

〔休館日〕毎週月曜日（ただし月曜日が祝祭日の場合はその翌日）

〔観覧料〕一般 510円（410円）

高・大学生 300円（200円）

中学生以下無料（カッコ内は団体料金）



齋藤 清

Kiyoshi Saito

1907年(明治40年)福島県会津に生まれる。安井曾太郎氏の木版画作品に触発され、木版画制作へ傾倒。1951年、サンパウロビエンナーレ展に出品された〈凝視(花)〉が在サンパウロ日本人賞を受賞。戦後日本人として初の国際展での受賞となり、日本の現代版画の素晴らしさと齋藤清の名を世界中に広めることとなった。以後、国内外で数多くの栄誉に輝き、1995年、文化功労者に顕彰される。1997年、永眠。享年90歳。

「絵画は単純化を求められるが、版画はそれ以上にシンプルでなければ。

すべてを雪で覆い尽くす会津の冬は、単純化の姿そのもの。

白い雪が要らないところを消して、描きたいものだけを残してくれる」と、版画家齋藤清。

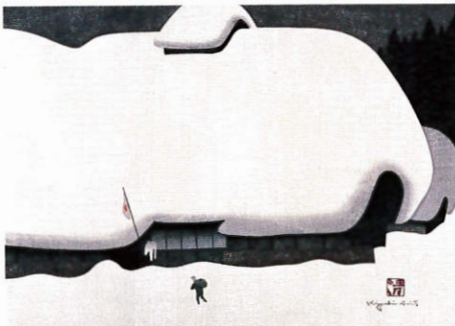
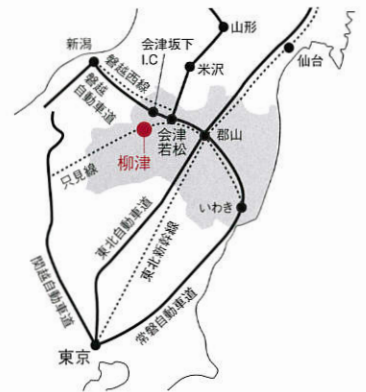
そして、白の越前和紙を前に、その質感にこだわりながら、そのまっさらな一枚一枚に、一彫り一彫りを刷って、「会津の冬」シリーズなど多くの齋藤作品を世に出した。

2017年は、齋藤清没後20年、齋藤清美術館開館20周年。

もっと齋藤清らしい美術館、世界とつながるニュー齋藤清美術館を目指して、

ことしからもう一度、新しく——。

齋藤清美術館は、「白」からはじまる。



【車でご来館になる場合】

東北自動車道→磐越自動車道→会津坂下I.C
→R252を柳津町方面へ約5km(道の駅 会津柳津内)

【電車でご来館になる場合(JR利用)】

東京(東北新幹線)→郡山(磐越西線)→
会津若松(只見線)→会津柳津

〒969-7201

福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平乙187

TEL 0241-42-3630

e-mail bijutsu@town.yanaizu.fukushima.jp

1	
2	3
4	5

- 1.会津の冬(82) 柳津 1989年 紙・木版
- 2.会津の冬(57) 猪苗代 1982年 紙・木版
- 3.会津の冬(1) 窪 1970年 紙・木版
- 4.会津の冬(106) 野沢 1994年 紙・木版
- 5.会津の冬(71) 若松 1987年 紙・木版